

# あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会  
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 阿部 和彦  
編集人 小川 剛

〒379-2166  
群馬県前橋市野中町361番地2  
(群馬県勤労福祉センター2F)  
TEL 027-263-0555  
FAX 027-261-0549  
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp  
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2010年8月号  
No.186

## 2010政策フォーラム開催! — 県民の安全・安心の確保を目指して —



提言素案の説明を受ける参加者

7月24日、高崎市総合福祉センターで開催し、産別・地協・議員懇など160名が参加しました。

はじめに木暮副会長より「連合群馬の政策・制度要求は他県でもまれに見ない連合群馬独自の施策で、影響力のある取り組みである。県民の要望から、雇用・労働を中心に、防災、防犯と広範多岐に渡り提言していきたい。政策の早期実現に向けて連合群馬としてのスケールメリットを最大限に発揮した取り組みを進めるとともに今後は産別の課題等を含めた運動構築も検討していきたい。」との挨拶がありました。

### DCとは(デスティネーションキャンペーンの略)

大型観光キャンペーンと呼ばれ、Destination(行く先、目的地)とCampaign(宣伝)の合成語であり、群馬県で来年7月～9月に開催され、今年はプレDCとして広告宣伝や受け入れ企画の試行を展開中。



向田氏



宮崎氏



木暮副会長(左)と  
小川副事務局長

第1部では小川副事務局長より、「2010年度政策・制度要求と提言の取り組み結果」、「2010年県民意識調査分析と結果報告」、「2011年度政策・制度要求と提言立案の考え方」を説明し、全体で共有しました。

第2部では、群馬県向田DC推進室長から「群馬DCの取り組み」と題した説明と、ぐんま総合情報センター宮崎所長より「群馬のイメージアップについて」講演が行われ、参加者から「海外の観光客誘致の強化」や「各地で県民を対象に、群馬県イメージアップやDCの研修会を開催して欲しい」等様々な要望が出されました。

今後は提言内容に対し皆さんからの意見要望や産別・地協との意見交換も進め、県民の声として取りまとめ、8月25日(予定)に群馬県へ政策制度提言を行います。



質問や要望  
を述べる  
参加者



## 地協政策・制度の取り組み～地協政策担当者会議開催～



6月21日、勤労福祉センターで開催し、地協政策担当者など23名が参加しました。

会議では、県民意識調査の結果や2011年度政策・制度要求と提言の考え方、地協統一項目などを説明し、全体で共有しました。

意見交換では、「病院規模や広域圏での中核病院の実態について考える必要があるのではないか」「公立小中学校の給食設備についてどうあるべきか」「ゴミ削減は住民による大きな努力が必要であり、地球温暖化防止の観点から幅広い提言をするべき」など意見があり、全体で共有しました。